



# 保健だより

## 福祉保健センター

〒335-0022 戸田市大字上戸田5-6（「健康福祉の杜」敷地内）

☎ 446-6484 FAX 446-6284

開館時間 8:30～17:15

休日 第1・3日曜日、祝日、年末年始

戸田市福祉保健センター

最新の情報はホームページで確認！



※掲載している健診や教室などは、新型コロナの影響により中止や内容変更となる場合があります

## 妊婦・乳幼児のいる方へ

○ 妊婦・乳幼児の健診・学級など

福祉保健センター

問い合わせ 親子保健担当 ☎ 446-6491 ※申込順

内容	とき	対象	備考
乳幼児健診	8/25(木) 8/23(火) 8/4(木) 8/9(火) 8/18(木) 8/24(水)	4か月児 ●R4年4月生 1歳児 ●R3年8月生 1歳8か月児 ●R2年12月生 2歳6か月児歯科 ●R2年2月生 3歳6か月児 ●H31年2月生 5歳児発達健診(予約制) ●年中相当児	・対象児の保護者には約2週間前までに個別通知します。 ・受診に当たっては、通知内容を確認し、感染拡大防止対策にご協力ください。 ・詳しくは <a href="#">戸田市 乳幼児健診</a> で検索ください。
離乳食学級 (個別相談)	8/26(金) ※時間予約制	R3年12月生まれ ※対象月齢外の方も空き状況により予約可能	※相談時間は30～40分が目安です ◎12人 ◎母子健康手帳、バスタオル、筆記用具 ◎3回食への進め方・取り分け方法など、離乳食に関する相談 ◎8/1(月)8:30～電話で <a href="#">要予約</a>
パパママ教室	9月9日(金)、10日(土)、12日(月)、16日(金)に開催予定。時間や予約方法などは		<a href="#">戸田市 パパママ教室</a> で検索ください。

## 子育て世代包括支援センター 子育て相談ルーム(オンライン面談可能) | 問い合わせ 親子保健担当 ☎ 446-6491

母子保健コーディネーター(保健師など)が妊娠中や産後の心配事、赤ちゃんから就学前までの健康(発育発達・栄養)、子育ての悩みなどの相談に応じます。インターネットで予約の上、福祉保健センターへ来所してください。

相談はオンラインでも可能です。詳しくは [戸田市 子育て相談ルーム](#) で検索ください。

## 母子健康手帳交付・妊娠届出 | 問い合わせ 親子保健担当 ☎ 446-6491

インターネットで予約の上、福祉保健センターへ来所してください。予約方法や詳細は [戸田市 母子健康手帳](#) で検索ください。

## 産婦健康診査の一部助成を開始します | 問い合わせ 保健政策・感染症対策担当 ☎ 446-6479

**対象** 令和4年4月1日以後に、産婦健康診査をおおむね産後1か月に受けた市民

**助成内容** 上限5,000円

## 多胎妊婦への妊婦健康診査等助成券の追加交付 | 問い合わせ 保健政策・感染症対策担当 ☎ 446-6479

**対象** 多胎妊婦であって、令和4年4月1日以後に15回目から19回目の妊婦健診を受けた市民

**助成内容** 妊婦健診1回あたり上限5,010円の助成券を、妊娠届出時に5回分追加交付します(助成券2枚の同時使用は不可)。

・助成券が使用できる医療機関：埼玉県と妊婦健診等の委託契約をしている関東にある病院など

※契約外医療機関を受診する場合は自己負担になります。詳しくは、市ホームページなどをご覧ください

## 定期予防接種対象者 | 問い合わせ 保健政策・感染症対策担当 ☎ 446-6479

予防接種は感染症から守ることを目的としています。効果や副反応について理解した上で戸田市・蕨市内の医療機関に予約し、接種してください。対象年齢を過ぎると有料になります。詳しくは市の『保健ガイド』、市ホームページをご覧ください。

予防接種名		対象年齢	予防接種名	対象年齢
ロタウイルス	ロタリックス(1価)	出生6週～24週*1	麻しん風しん混合(MR)	第1期 1～2歳未満
	ロタテック(5価)	出生6週～32週*1		第2期 小学校入学前の1年間
インフルエンザ菌b型(ヒブ)		生後2か月～5歳未満	水痘	1～3歳未満
小児用肺炎球菌(13価)				日本脳炎
四種混合		生後3か月～7歳6か月未満	二種混合	第2期 9～13歳未満
BCG				11～13歳未満
B型肝炎		1歳未満	ヒトパピローマウイルス感染症(HPV)*2	小学6年生～高校1年生相当の年齢の女子

\*1 生まれた日の翌日から起算します。出生6週とは、生まれてから6回目の、生まれた日と同じ曜日のことです

\*2 HPVワクチンの積極的な勧奨の差し控えにより接種機会を逃した方に対して公平な接種機会を確保する観点から、積極的な勧奨を差し控えている間に定期接種の対象であった平成9年4月2日～平成18年4月1日までの間に生まれた女子を公費負担の対象とすることとなりました。接種の期間は令和4年4月～令和7年3月までの3年間となります。令和4年度に中学3年生および高校1年生になる方は、別途お問い合わせください

交通機関

- JR埼京線「戸田駅」から徒歩10分、「戸田ほほえみの郷」となり
- tocoバス西循環「健康福祉の杜」下車、徒歩2分

申込・問い合わせ

- 親子保健担当 ☎ 446-6491
- 成人保健担当 ☎ 446-6453
- 保健政策・感染症対策担当 ☎ 446-6479

併設している団体

- 戸田市社会福祉協議会 ☎ 442-0309
- 障害者生活支援センターわかば ☎ 446-6785
- CAFEこるぼ ☎ 287-8633

対象は  
全て市民

## 成人の方へ

○ 健診・相談・教室など

福祉保健センター

問い合わせ 成人保健担当 ☎ 446-6453 ※申込順

内容	とき・ところ	対象・定員	備考
いきさわやか相談	8/22(月) 9/9(金) ※時間予約制	満18歳以上の市民	口臭測定、息をさわやかに保つ方法 歯使っている歯ブラシ ※相談時間は1人1時間程度 <b>要予約</b>
ひきこもり公開講座 「ひきこもりの理解と 対応を考える～コロナ 禍の孤立とひきこもり 問題～」	9/17(土) 14:00～16:00 (開場:13:30) 文化会館 304会議室	戸田市、蕨市の在住 者、関係機関職員	講師 埼玉県立大学 大学院保健医療福祉学研究科 教授 東 宏之さん 定員 先着50人 ※費用無料 申込 9月2日(金)までに電話で <b>要予約</b> ☎ 県南部保健所 精神保健担当 048-262-6111

名称	内容	相談時間など
個別健康・ 栄養相談	健康や栄養に関する相談に管理栄養士や保健師が応じます (健診結果、生活習慣改善、食生活改善、禁煙など)	随時 ※面接相談は要予約

### 熱中症を予防しましょう

#### 熱中症予防のポイント!

- ①暑い日はエアコンを上手に使う
- ②外出は短時間にし、帽子や日傘などの対策をする
- ③喉が渇く前に水分をこまめに補給する
- ④人との距離を十分にとり、適宜マスクを外す
- ⑤体調が悪い時には無理をせず、改善しない時には医療機関へ相談する

#### ★熱中症警戒アラートについて

熱中症の危険性が極めて高い場合、「熱中症警戒アラート」が県から発令されます。「熱中症警戒アラート」が発令された時には、普段以上に熱中症に注意して過ごしましょう。

## 成人歯科健康診査

問い合わせ 成人保健担当 ☎ 446-6453

下記の節目の年齢の方が対象となり、対象者へ受診票を8月下旬に郵送します。  
※対象年齢で受診票が届かない場合は成人保健担当まで問い合わせください

対象	自己負担	実施期間	検査内容	実施場所
30歳(H4.4/1～H5.3/31生まれ) 40歳(S57.4/1～S58.3/31生まれ) 50歳(S47.4/1～S48.3/31生まれ) 60歳(S37.4/1～S38.3/31生まれ) 70歳(S27.4/1～S28.3/31生まれ)	無料	9/1(木)～ 11/30(水)	歯周病・むし歯の検査・ 入れ歯や歯ぐきの診査	受診票に実施医療機関 一覧表を同封します

## 胃がん検診(胃内視鏡検査)・前立腺がん検査

問い合わせ 保健政策・感染症対策担当 ☎ 446-6479

受診するには電話での申し込みが必要です。検査部位について、現在治療中の方、手術を受けたことがある方は申し込みできません。

検査名	対象者	申込期間	申込方法	受診期間	自己負担金	検査内容
胃がん検診 (胃内視鏡検査) 定員600人	60歳以上(S38.3/31以前生まれ)で前年度に市の胃内視鏡検査を受けていない方 ※胃がん検診(バリウム検査)との重複受診はできません	受付中 ※定員になり次第終了	電話	7月～R5.2月末 受診票に実施医療機関一覧表を同封します ※受診票が必要です	2,500円	内視鏡検査*1
前立腺がん検査 定員170人	50歳以上(S48.3/31以前生まれ)の男性で、前年度に市の前立腺がん検査を受けていない方				2,000円	血液検査*2

- \*1 内視鏡検査を実施する際に、鼻もしくはのどの麻酔を行うことがありますが、それによりめまい、吐き気などが起こることがあります。薬のアレルギーや体調に異常のある方、病気の方は必ず記録票に記載し、検査前にお申し出ください
- \*2 検査の結果、「精密検査が必要」と判定されたときは、必ず精密検査を受けてください(保険診療となります)。なお、前立腺がんの精密検査の方法には、前立腺生検や直腸診・経直腸エコーなどがあります。検査方法は、年齢や合併症の有無などによっても変わりますので、医師とご相談ください